

## 大迫傑 新法人設立のお知らせ

大迫傑です。

これまでアスリートとして、トラック競技、マラソンを通じてさまざまな経験を重ね、その経験から多くの知見を得ることができました。実は、選手として活動している時から、この知見を社会のたくさんの人たちに届けたいと考えていました。

ラストランを終えた今、この思いを実行に移すと共に、持続可能なものにするために、このほど、法人を設立することにしました。会社名は、株式会社 I (アイ) です。

### ■社名に込めた思い

「I」は、「私」。いまを生きる「あなた自身」を意味します。

現役中、「常識を超えている」と私の言動を受け取られることしばしばありましたが、私の中では「超常識」な行動をとること自体が目的ではありませんでした。自分の目標をどうやったら達成できるか。辿りつきたいゴールから逆算して、シンプルに最短距離で向かおうとしたことが、結果的にいろいろな受け止め方を生みました。

目標まで最短距離で走るために大切にすることは、常に「自分を主語に」して、自分の頭で考えるということでした。例えば、指導者や先輩など、誰かが「こうだ」と言ったとしても、それまでの常識がそうだとした場合、「自分を主語に」してシンプルに考え抜くと、違う答えが見つかりました。また、靴一足で世界各地を回りましたが、ケニアなどを訪れて感じたことは、モノこそ十分にはないかもしれないけれど、そこに暮らす人たちが幸せそうなのに対して、日本ではモノは溢れているけれど、幸福ではない人が多いということでした。

アスリートが人々を感動させるのは、余計なものを削ぎ落とし、ひたむきに努力しゴールに向かおうとしているからです。私の実体験から、モノや常識に左右されず、「自分を主語に」するだけで、幸福度が上がり、イキイキとした人生を送れるはずです。誤解して頂きたくないのは、自分の人生を豊かにすることは、自己中心的に生きることではありません。自分が幸せだからこそ、周りの人の幸せも大切にできるということです。

自分ファーストで世界を幸せにする。このことを多くの人たちに、愛をもってお伝えしたい。自分の人生の主人公になるお手伝いを通して、世界中に幸せをあふれさせたい。

そんな思いが、社名を「I」とした理由です。

## ■株式会社Iのミッション

株式会社Iは、すべての事業を「愛」と「ファーストの精神」をもって取り組んでいきます。

### ●「本質」ファースト

過去の常識は、未来の妨げになるかもしれません。本質を見極め、最短距離での目標の実現をお手伝いします。

### ●「自分」ファースト

1位になることだけに人生の価値があるわけではありません。挑戦のプロセスにあるオンリーワンの価値を見つけるお手伝いをします。

### ●「地元」ファースト

ここではないどこかが、あなたの生きる場所ではありません。大都市圏に行かなくても、地元で夢を叶えるお手伝いをします。

### ●ファーストステップ

あなたが挑戦しようとする、はじめの一步の背中を押します。

## ■株式会社Iの事業概要

株式会社Iは、主に以下の事業を展開していきます。

### ●育成事業

- ・未来のアスリートを育成する大学生対象プログラム「Sugar Elite」の開催
- ・大迫傑の知見を子供たちに伝える「Sugar Elite KIDs」の開催

### ●アスリートマネジメント事業

- ・通常のマネジメントに留まらず、大迫傑の目指すアスリートとしてのあり方の啓発・教育を含めたマネジメントを実施

### ●地域活性化事業

- ・ランニング文化の醸成を通して、地域活性化のコンサルティング、アドバイス等を行う

その他、学校やビジネスの現場を対象として教育・研修事業や健康増進事業、メディア事業など、株式会社Iの理念を実現するために必要な事業を行っていきます。

## ■株式会社Iについての基本情報

代表取締役：大迫傑

取締役：高木聖也

法人設立日：2021年9月15日

ホームページ：<https://i-inc.jp/>

## ■役員のお略歴

高木聖也（たかき せいや）：

熊本の駅伝強豪校・九州学院高校から青山学院大学に進学し、陸上部に入部。

3年生でマネージャー、4年生では主務を務め、青学大の箱根駅伝・初優勝に貢献。

卒業後、就職した銀行を3年で退職し、神野大地のマネジメントに携わる。

選手やチームと企業や自治体、地域を繋げ、社会に対して価値を提供していくことで、陸上競技やアスリートの価値を高めていくことを目指している。

## ■大迫傑の今後のマネジメントについて

これまでマネジメントを株式会社アミューズにお世話になっておりましたが、現役を離れたことをきっかけに業務提携に移行します。アミューズの皆様には大変お世話になりました。心から御礼を申し上げます。今後、大迫傑のマネジメント窓口は、株式会社Iとなります。